

笑顔はじける15の春



県立高校 合格者喜びの声

県立高校入試の合格発表があった18日、各高校では合格者の受験番号が掲示され、受験生たちの笑顔がはじけた。会場で合格者から喜びの声を集めた。

田辺

田辺市学園の田辺高校では、高雄中の清水愛奈さんが「友達と一緒に合格発表を見たいと思って来た。高校では合唱部に入りたいし、友達もいっぱいになりたい」と笑顔で話した。

東陽中の濱本海万君は「合格発表を肌で感じたい」と思っ

神島

田辺市文里2丁目の神島高校では、南部中の小松愛美さんと小西杏奈さんが、2人で抱き合って合格を喜んだ。自分の番号を見つけて思わず涙が出た小松さんは「どきどきした。高校では勉強に励み、クラブもいっぱいあるのでい

熊野

上富田町朝来の熊野高校では、「一生に一度の思い出から」と、友達3人で発表を見に来た富田中の田元和夏子さんが「合格と知ってうれしかった。運動系のクラブに入るつもりだけど、どのクラブにするか迷っている。上の順位を保てるように勉強もしっかり頑張りたい」と話した。

田辺工業

田辺市あけぼのの田辺工業高校では、明洋中の室井大樹君が「模型を作りたい」と思っ

△ 自分の番号を見つけて喜ぶ受験生(18日、田辺市文里2丁目)

庭に展示している模型を見るという夢が広がる。クラブは中学校から始めたテニスを続けたい。将来は警察官を目指すことと目黒を語った。

明洋中の岡本彩花さんは「中学校から始めた体操を続けたい」と思っこの学校を選んだ。他の学校より実習が多いのも楽しみ。東陽中の山下稔嘉さんは「物作りに興味があった。中学校の時にはバレー部だったが、ここには女子部はないのでマネジャーとして部員を支えられればと思う。高校ではたくさん友達をつくりたい」と話した。

友人の小山生華さんは「部活が楽しみ。高校では野球部のマネジャーになりたい。将来は美容系の職業に就けたらと思っているので、勉強も頑張りたい」という。

2人とともに訪れた玉瀬和胡さんは「部活が一番楽しみ」と笑顔を見せた。「中学校ではソフトボール部に入っていたので、高校でもソフトボールを続けたい。勉強がもっと難しくなると思うけど、両立させて頑張りたい」と抱負を語った。